

再評価結果（平成30年度事業継続箇所）

担当課：道路局環境安全課
担当課長名：森山誠二

事業名：地域高規格道路 南部東道路 主要地方道 南風原知念線	事業区分：地方道	事業主体：沖縄県		
起終点：自：沖縄県島尻郡南風原町字喜屋武 至：沖縄県南城市玉城字垣花		延長：7.4km		
事業概要：南部東道路は、南風原町内の那覇空港自動車道から南城市の大里、玉城、佐敷を経由して、知念に至る延長約11kmの地域高規格道路であり、このうち7.4kmが当事業の区間である。				
H23年度事業化	H23年度都市計画決定	H25年度用地着手		
H27年度工事着手				
全体事業費	約386億円	事業進捗率		
		約18%		
供用済延長	— km			
計画交通量	15,400台/日			
費用対効果分析結果	B/C：(事業全体) 2.5 (残事業) 3.2	総費用：(残事業)/事業全体 236/311億円 (事業費)：233/308億円 維持管理費：3/3億円	総便益：(残事業)/事業全体 766/766億円 (走行時間短縮便益)：643/643億円 (走行経費減少便益)：87/87億円 (交通事故減少便益)：36/36億円	基準年：平成29年
感度分析の結果 (事業全体) 交通量：B/C=2.2~2.7(交通量±10%) 事業費：B/C=2.2~2.7(事業費±10%) 事業期間：B/C=2.3~2.6(事業期間±20%)			(残事業) 交通量：B/C=2.9~3.6(交通量±10%) 事業費：B/C=2.9~3.6(事業費±10%) 事業期間：B/C=3.1~3.4(事業期間±20%)	
事業の効果等 ・那覇空港自動車道との直接連結による、那覇空港及び本島中北部方面へのアクセス向上 ・安全で安心できる暮らしの確保（第3次医療施設へのアクセス向上：県立南部医療センター）				
関係する地方公共団体等の意見 南風原町、南城市の首長、議会議長、商工会長らで構成される「南部東道路整備促進期成会」より早期整備の要望を受けている。				
事業評価監視委員会の意見 事業継続を妥当と認める。				
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等 平成27年3月、高規格幹線道路那覇空港自動車道（豊見城東道路）が全線4車線供用。				
事業の進捗状況、残事業の内容等 事業進捗率約18%、用地取得率約43%（計画面積未確定のため、用地取得率は暫定である）				
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等 効率的な事業執行により一部区間の暫定供用を行い、早期の事業効果発現に取り組む。				
施設の構造や工法の変更等 今後も新技術の採用や工法の見直しによる工事コストの縮減等、総コストの縮減に努めていく。				
対応方針	事業継続			
対応方針決定の理由				
事業概要図				

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。
 ※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。